

グローバル人材育成プログラム ～ 2013 春スタート～

「グローバル人材」とは、、、
グローバルな視点で物事を考える能力を兼ね備えつつ、
地域経済・社会（ローカル）の持続的な発展に情熱を注ぐ人材です。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人グローバル人材開発センター
〒600-8533
京都市下京区中堂寺命婦町 1-10 京都産業大学むすびわざ館 3 階
TEL : 075-283-0027
ホームページ : <http://glocalcenter.jp/>
Mail : info@glocalcenter.jp

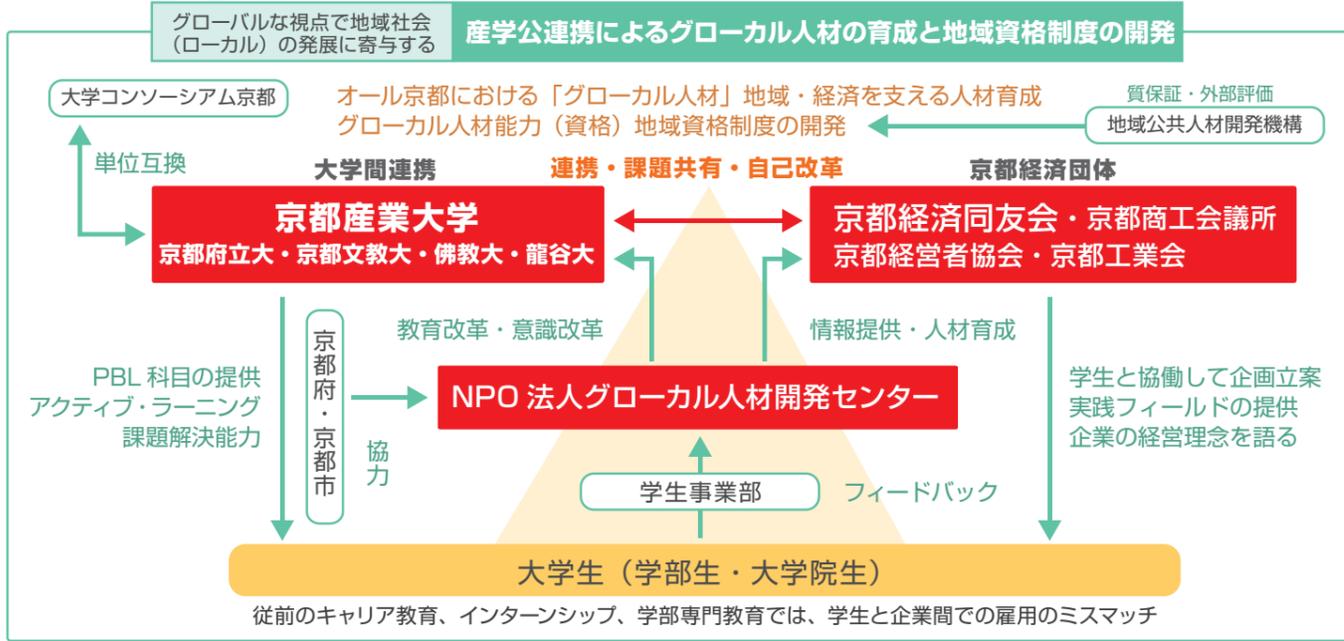
京都産業大学 法学部事務室
〒603-8555
京都市北区上賀茂本山
TEL : 075-705-1458 FAX : 075-705-1496
ホームページ : <http://www.kyoto-su.ac.jp/department/ju/>
Mail : hougaku-jim@star.kyoto-su.ac.jp

文部科学省 平成 24 年度大学間連携共同教育推進事業

「産学公連携によるグローバル人材の育成と地域資格制度の開発」とは、...

本事業は、京都経済4団体と5大学（京都産業大学、京都府立大学、京都文教大学、佛教大学、龍谷大学）、京都府・京都市が協力し、確かな公共マインドと冷静なビジネスマインドを備えた、地域経済を支えるグローバル人材を育成することを目的としています。

そのために、産学公が協働して「教育の社会化」のための体系的な教育プログラムを開発し、プログラム修了者に「グローバル人材能力」資格を付与するための地域資格制度を創設します。この資格は京都企業への就職に活用してもらうべく産業界と協議中です。前身となった2012年度のグローバル人材論特殊講義からは就職マッチングの実例が生まれています。



2013年「グローバル人材」育成講義（京都産業大学）

春学期 グローバル人材論特殊講義

講義内容

この科目は、毎回、連携経済団体より企業トップもしくはエースの方に講師として来ていただき、その仕事内容や経験を語ってもらい、このグローバル化の時代に、地域社会を支えることの意義や苦悩をめぐって学生とワークショップ的な議論を繰り返していく、というものです。議論のコーディネーターは法学部の中谷教授が務め、地域経済で働く中で見いだされる公共性のあり方および就業観を、企業と学生の双方に考えていただく場とします。

目的

この講義は専門科目でありながら、京都という地域で働きたいという強い意欲をもつ学生と、地元の中小・中堅企業との就職マッチングまでも見据えたものとなっています。つまり、このワークショップに参加する学生は、直に企業トップやエース人材と接することができるだけでなく、経済団体と担当教員の申し合わせにより、優秀であると認められれば実際の就職までできるチャンスが与えられます。これはエントリーシートからいわば機械的に始まる現在の就職活動のあり方に一石を投じようとする産学連携の試みでもあり、学生側も企業に対してさまざまな意見をぶつけつつ、双方の就業観をすりあわせて、仕事観・公共観を養い、就職していくシステムを作ることを目指しています。

対象者

以下1、2のすべての条件を満たし、選考に合格した者

- 1、地域経済の発展を支えていく人材となるという気概を持つ者。
- 2、全学部3年次生、4年次生、および卒業生（ただし2012年9月・2013年3月卒業生に限定）

昨年2012年度「グローバル人材特殊講義」の内容は以下URLの「活動記録」からご覧いただけます。
「産学公連携によるグローバル人材の育成と地域資格制度」ホームページ
<http://glocal.kyoto-su.ac.jp/>

秋学期 グローバル人材論 PBL（2013年度秋学期スタート）

講義内容

PBL(Project Based Learning) は「課題解決型教育」を意味し、一方的に知識を伝達する講義スタイルではなく、学生の能動性を引き出すアクティブラーニング（能動的学習）の手法です。本講義では企業などから提供された課題にプロジェクトチームで取り組み、大学での勉学の成果を実社会で活用していく力を身につけていきます。企業へのインタビューも予定されています。

専門ゼミ支援の例

専門ゼミの企業連携・社会連携コーディネートを行い、それらの活動を企業・社会に「見える化」するための成果報告会などを開催します。

GLOCAL NPO 法人グローバル人材開発センターについて

2013年2月、京都産業大学むすびわざ館に NPO 法人グローバル人材開発センターが開設されました。グローバルセンター（略称）とは、京都の産学公民が協力して進めている「グローバル人材」育成事業のプラットフォームとなる NPO 法人です。グローバル人材育成に関わる科目・資格・セミナー・教育手法等の開発と、その運用・コーディネート全般を担います。現在、京都経済同友会を中心とする京都経済4団体、および京都の5大学、京都府、京都市が協働しています。地域の経済界と大学・学生を結ぶコーディネート機関として、本格的な産学連携教育プログラムの導入や、主体的で実践的な学びの普及を支援していきます。明日の京都を支える骨太で実践的な人材育成にオール京都で取り組みます。

2013年2月28日グローバル人材開発センター設立記念シンポジウムでの様子



多くのの方々が集まったシンポジウム会場
連携校の取り組みを紹介するパネル展示
産学公それぞれの立場によるパネルディスカッション

本事業の中で設立された「NPO 法人グローバル人材開発センター」は学生が主体となって実践的な取り組みをしているゼミ活動を支援します。